

授業科目名 <英訳>	現代史学(特殊講義) Contemporary History (Special Lectures)				担当者所属・ 職名・氏名	人文科学研究所 教授 石川 禎浩					
配当 学年	1回生以上	単位数	2	開講年度・ 開講期	2017・ 前期	曜時限	月2	授業 形態	特殊講義	使用 言語	日本語
題目	中国現代史特殊講義										
【授業の概要・目的】											
中国現代史における大衆文化・流行現象に着目し、流行歌曲の変遷をたどることによって、時々の時代相、時勢の変化を分析する。流行歌の登場は、ナショナルな共通経験を基盤にして成立する国民国家の成立・発展と相表裏する関係にあることを念頭におき、国民国家としての中国が共有した共通経験が如何なるものであるかを探る。											
【到達目標】											
中国の流行歌の変遷を追うことは、中国現代史、20世紀史そのものの理解に欠かせないが、そのみでなく、現代中国において、大衆文化としての流行歌曲が如何なる条件の下で広く受け入れられるに至ったかを知り、国家史と国民感情の推移とを複眼的・有機的にとらえる能力を身につける。											
【授業計画と内容】											
第1回 流行の発生にかんする歴史概説と関連書籍の紹介 第2-4回 中国における近代的音楽の受容と流行歌の誕生(1904-1926) 第5-7回 南京国民政府期の流行歌曲と戦時歌謡(1927-1945) 第8-10回 中国共産党による革命宣伝と革命歌(1927-1949) 第11-12回 中華人民共和国初期の宣伝歌曲(1949-1976) 第13-15回 改革・開放政策以降の流行歌曲(1976-2000) 第16回 フィードバック											
【履修要件】											
現代中国語で書かれた文献を用いるので、中国語の基礎を有することが望ましい。											
【成績評価の方法・観点及び達成度】											
期末レポートによる評価											
【教科書】											
授業中に指示する 関連プリントを授業で配布する。											
【参考書等】											
(参考書) 授業中に紹介する											
【授業外学習(予習・復習)等】											
授業と並行して、中国現代史に関する関連図書を読むことを求める。											
(その他(オフィスアワー等))											
オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。											